



No.502

発行 一般社団法人名古屋工業会  
(名古屋工業大学全学同窓会)

〒466-0061 名古屋市昭和区御器所町字木市29番  
国立大学法人名古屋工業大学 校友会館内

TEL・052-731-0780

FAX・052-732-5298

E-MAIL・gokiso@lime.ocn.ne.jp

<http://www.nagoya-kogyokai.jp/>

一般社団法人名古屋工業会会誌

ごきそ

2021 7-8 月号

【2021年度定期総会報告】

【ホットライン】

表彰者紹介

【産学連携紹介】

光照射によるアクリル透明高分子の  
機械強度、光学特性制御

地球環境問題に挑む多機能架橋  
フレキシブルフィルム

【新聞記事コーナー】

中日新聞

【情報ネットワーク】

支部報告・会員ニュース



# 2021年度定期総会 報告

2021年5月29日 名古屋市公会堂於 リモート配信

2021年度定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言発令の中での開催となりました。当初、懇親会は中止するものの、定期総会、会員総会、特別講演会は開催する方向で準備を進めてまいりました。しかし、感染状況の急激な悪化により、止むを得ず会員総会と特別講演会も中止とし、法人運営上必要最小限の規模での定期総会の開催となりました。

以下に定期総会の報告を記します。

一般社団法人名古屋工業会の定期総会は、鶴舞公園内の名古屋市公会堂第7集会室において、5月29日(土)に開催されました。会議は、近隣在住の役員と議事録署名人が出席し、会場外にはYouTubeによるライブ配信が行われました。

内藤常務理事の司会で開会し、加川理事長の開会挨拶の後、同人を議長とし、議事録署名人を指名しました。

2020年度事業報告及び収支決算案、2021年度事業計画及び収支予算案、代議員の選任、役員の選任について審議され、各議案とも、会場出席(委任状を含む)と書面による表決により、過半数に達しており、原案どおり議決されました。

定期総会としての議案の終了後、理事・監事の自己紹介があり、続いて、会長(学長)に代わって河邊仲二学長特別補佐の挨拶、内藤常務理事による名古屋工業会の活動紹介を行いました。また、叙勲受章者への記念品の贈呈、卒業満70,60,50,40周年を迎えられた方への顕彰の報告、退任役員への感謝状と記念品の贈呈が行われました。

2021年度の新役員による第1回理事会がその場で開催された後、最後に学歌「東海の邦のほまれに」を声高らかに歌い閉会しました。



2021 年度定期総会 会場全体



退任役員感謝状授与 (写真は水谷監事)

表紙写真説明

「ひょうたんトンネル」 (名古屋市農業センター)

撮影者 名古屋工業会事務局

## 2021年度 定期総会 次第

### 1. 議 事

(決議事項)

第1号議案 2020年度事業報告及び収支決算案

第2号議案 2021年度事業計画及び収支予算案

第3号議案 代議員の選任について

第4号議案 役員の選任について

(報告事項)

第5号議案 その他

## (2021年度 会員総会 次第)

(会員総会に準じ、次の次第を行った。)

1. **理事長挨拶** 一般社団法人名古屋工業会理事長
2. **会長挨拶** 国立大学法人名古屋工業大学学長(代理：河邊伸二学長特別補佐)
3. **報告事項** 定期総会での決議事項の報告
4. **行 事**

イ 叙勲受章者へ記念品贈呈(敬称略)

垣田宏治 結城康夫 小林明發 高山和喜 徳田恵一 山口明良 平岡節郎

ロ 名古屋工業大学卒業満70、60、50、40周年の会員へ記念品贈呈(敬称略)

(70年—昭和26年卒)—18名

C 中野 茂 A 北垣圭一 M 林 和貞 始4名 E 伊藤健男 始8名  
W 大脇秀次郎 D 上田芳雄 始2名 K 杉山道生

(60年—昭和36年卒)—77名

C 高島哲也 始7名 A 池山壮一郎 始9名 M 根津亮一 始19名  
E 小田征一郎 始15名 W 安藤捷彦 始9名 D 佐藤 弘 始7名  
Y 小林啓二 始5名 K 犬丸 晋 始6名

(50年—昭和46年卒)—56名

C 伊藤 博 始4名 A 岡崎格郎 始10名 M 中西 弘 始9名 E 田坂修二 始2名  
Es 山田吉英 始6名 W 古田光和 D 臼井太二 始8名 K 飯田 雅 始7名  
F 豊嶋祥司 始6名 B 伊田嘉昌 始3名

(40年—昭和56年卒)—120名

C 里 宏幸 始12名 A 高嶋繁男 始12名 M 若林俊樹 始19名 E 平田俊円 始11名  
Es 稲川 隆 始6名 W 山下啓司 始9名 D 大森賢一 始7名 G 佐藤 薫 始5名  
Y 春日敏宏 始15名 K 岩月幹雄 始15名 F 伊藤雅啓 始2名 B 鬼頭宏幸 始4名  
J 石橋 豊 始3名

## 理事長挨拶

一般社団法人名古屋工業会

理事長 加川 純一 (K49)

名古屋工業会の定期総会にあたり簡単に挨拶させていただきます。昨年は新型コロナの感染拡大で定期総会、会員総会も皆さんにお集まりいただいていたことができませんでした。今年は役員改選期でもあり開催する方向で準備を進めてきましたが、ここにきて第四波が発生し変異ウィルスの拡大もあいまって緊急事態宣言が発令されてしまいました。今年も皆さんに集まっていただくことはせず、理事の方のみ会場に集まり全国の代議員の皆さんにはリモート配信することにしました。また、特別講演をお願いしておりましたダイハツ工業の元会長伊奈功一様には直接皆さんにご講和いただきたいと思い、さらに一年延期のお願いをしました。

さて、新型コロナ感染に振り回されたこの一年であります。工業会としてはいろいろ活動をしてまいりました。詳細は常務理事から説明いただきますが、何といても大きな変化は名古屋工業会館の解体です。昭和51年に竣工してから名古屋工業会のシンボルにしてきましたが耐震強度不足で止むを得ず44年の幕を下ろしました。

名古屋工業会の活動の柱である『大学支援』では新型コロナによる在学生支援として寄付金募集をさせていただき、支部や卒業生から合わせて900万円超を大学に寄付いただきました。ありがとうございました。それ以外も例年同様課外活動や奨学金などで大学支援をしております。

一方の柱の『会員相互の親睦』については各支部とも支部総会をはじめ種々行事の開催ができずご苦勞されており、一日でも早くコロナ感染が収まり日常に戻ることを祈念しております。



す。他方で以前より検討してきました工業会の財政改善のため、各支部の交付金の見直しをさせていただくとともに全学同窓会活動に向け僅かではありますが非会員の行事参加協力金を用意し、少しでも支部活性化の足しになればと考えています。そしてお集まりいただいた非会員の方々の工業会への勧誘を是非お願いしたいと思います。

工業会としては一般社団法人移行時の公益目的財産を返還するための公益目的支出計画を予定通り終了することができました。ただ工業会運営を支える収入のほとんどは新入学生の工業会会費に依存しています。入会率が80%超の現状では将来減ることはあっても増えることはありません。一方で新入会員は皆さん終身会員ですので今までのやり方では交付金が急増し財政は破綻します。そこで交付金の算出を変更し支部によっては減額をお願いすることになりました。支部活動に多少支障はあるかと思いますが何卒事情をご理解いただきたいと思います。

これから全学同窓会に向けた活動につなげていくために組織の在り方などについて検討していくつもりであります。皆様のご協力をお願いいたします。

最後に一日でも早くワクチン接種が進み新型コロナ感染が収息し、通常の活動ができるようになること、そして皆さんのご健勝を祈念しまして挨拶とさせていただきます。

## 学長特別補佐挨拶

国立大学法人名古屋工業大学学長特別補佐  
一般社団法人名古屋工業会副理事長  
河邊 伸二 (A59)

名古屋工業大学長木下隆利先生に代わりまして、学長特別補佐、卒業生連携室長兼基金室長の河邊伸二がご挨拶いたします。

はじめに、2020年は、コロナ禍の学生の緊急支援として、400余名の皆様から2,000万円を超えるご寄付を大学に賜りました。名古屋工業会からも900万円を超えるコロナ対応の寄付を賜りました。基金室長として、ご協力・ご尽力くださった方々にこの場をお借りして心より御礼申し上げます。さらに、卒業生連携室長として、常日頃の多大なる大学支援に心より感謝いたします。

大学の近況として、教育改革の一環として新設した6年一貫の「創造工学教育課程」から、2022年の春、第1期生が卒業します。2020年4月には、大学院修士課程を再編して分野横断的なプログラム制がスタートしました。また、若手研究者を積極的に雇用する一方、女性限定のスタートアップ助教制度を2020年4月から開設しました。本学の給料をもらいながら、社会人ドクターとして学位を取得して、将来教員として活躍していただく女性限定の制度です。

コロナ禍の大学は、2019年度の卒業式（2020



年3月）と2020年度の入学式は中止、2020年度の卒業式と2021度の入学式は各学科・各専攻の代表のみの参加で実施しました。2020年度の授業はオンライン形式でした。今年度の授業は、対面授業とオンライン形式の隔週形態でした。しかし、緊急事態宣言後は原則オンライン形式となりました。

コロナが加速するデジタル社会の到来に備え、名古屋工業大学は、技術の糸と心の糸が織り成すイノベーションの創出を通じて、「人に寄り添う心で工学」を確立し、心豊かな社会の構築に貢献してまいります。

今後とも名古屋工業大学を応援してください。さらに、ご寄付へのご理解とご協力をお願い申し上げます。教育研究環境の整備充実のための一般基金と、若手研究者や課外活動を支援する特定基金があります。「名工大基金」で検索していただきますと、ご寄付できますので、切にお願い申し上げます。

簡単ですが、以上で、ご挨拶といたします。

令和3年5月29日

会員各位

一般社団法人 名古屋工業会  
理事長 加川 純一

### 令和3年度定期総会及び決議ご通知

令和元年5月29日(土)開催の一般社団法人名古屋工業会定期総会において、議案全てが議決されましたのでご通知申し上げます。

第3号議案 代議員の選任について

第4号議案 役員の選任について

2021年度 役員名簿

**理 事(9)** 加川純一 K49 ○ 浅井慶一郎 C56  
○ 刑部道博 D54 岡崎格郎 A46  
内藤克己 A43 ○ 河邊伸二 A59  
仁科 健 B50 森川民雄 W45  
大鹿秀正 F47

**監 事(2)** ○ 森 秀樹 D52 川村信之 E53

**相談役(6)** 藤原俊朗 K31 牛込 進 Y33  
篠田陽史 M33 二杵幸夫 K39  
木越正司 C44 水嶋敏夫 M42

**参 与(10)** 宇佐美貞夫 F40 北村健治 B40  
加藤作次 C40 河辺 彰 K40  
伊藤要蔵 B42 張田吉昭 M43  
北村 正 Es48 安藤正晴 B43  
清水益文 F44 ○ 水谷尚美 D42

**顧 問(2)** 日比貞雄 W35 ○ 阿部完二 D41

**支部長(22)**

北海道 三田村好矩 F41  
東 北 齋藤文伸 A51  
東 京 ○ 刑部道博 D54  
甲信越 若林俊樹 M56  
静 岡 石塚基一郎 C54  
三 河 ○ 長谷部 勲 K56  
名古屋 ○ 浅井慶一郎 C56  
尾 張 伊藤美保 D44  
岐 阜 大久保陽一 Es44  
北 陸 竹田敏洋 B41  
三 重 里 宏幸 C56  
大 阪 岡崎格郎 A46  
兵 庫 高柳 誠 C60  
岡 山 野村幸宣 C54  
広 島 大田一夫 C47  
山 口 岸田潤三 C58  
山 陰 糸賀輝穂 C51  
香 川 藤川 智 E52  
徳 島 ○ 福井雅彦 A52  
愛 媛 馬越陽一郎 C58  
高 知 山崎健司 A54  
九 州 吉村 尚 A50

**代議員(88)**

北海道(1) 佐川正人 C53  
東 北(1) ○ 鈴木 聡 C57  
東 京(7) ○ 入矢桂史郎 C52 浅井英利 E58  
三浦太朗 EC⑬ ○ 大久保智明 D57  
戸澤宏一 M55 ○ 飯沼義昭 B46  
北村明弘 K53  
甲信越(2) 若林俊樹 M56 樋口 順 C48  
静 岡(2) ○ 玉木利幸 C52 向坂直久 Es60  
三 河(12) ○ 長谷部 勲 K56 吉木 満 W56  
沼澤成男 M59 岩田忠三 M59  
○ 佐藤文昭 ZK⑤ 出崎 亨 K61  
○ 澤田昌克 D61 ○ 服部和弘 E62  
大野一成 ZK⑤ ○ 橋本直樹 II D⑤  
伊藤雅幸 D⑨ ○ 佐々俊祐 Ma⑩  
名古屋(25) 兼岩 孝 C54 ○ 和田亮一 C62  
藤田素弘 C60 山口 啓 C49  
井澤知且 A51 杉戸厚吉 A53  
武内博明 Mb① 富田庸公 Mb①  
三宅正人 E60 ○ 岸 直希 EM⑫  
○ 後藤富朗 EC⑨ 森川民雄 W45  
伊藤哲夫 W45 犬塚正憲 D48  
中野達夫 G50 村瀬由明 D53  
橋本 忍 ZY② 野々山尚志 Y63  
小坂井孝生 K49 小山敏幸 K61  
守田賢一 F47 大鑄史男 F49  
西村良博 F48 ○ 横山淳一 FB⑥  
○ 犬塚信博 J62  
尾 張(7) 伊藤美保 D44 服部重夫 Y43  
小久江智之 M53 山口初一 E56  
大竹昌志 C54 ○ 小木曾春美 M55  
○ 魚住弘一 D53  
岐 阜(7) 各務剛児 C53 田中清之 A54  
堤 喜治 M45 沢野 勝 E43  
山田孝夫 W48 笹島 康 Y39  
兼松克司 K42  
北 陸(2) 黒田 茂 M47 吉岡正盛 B58  
三 重(4) 黒木清篤 D52 浅野俊介 Y60  
○ 新堂紳一郎 C58 ○ 満仲朗夫 C59  
大 阪(5) 川越英二 E47 伊藤俊明 M45  
西川嘉一 G50 西岡 裕 B50  
堀口大輔 C59  
兵 庫(2) 佐久嶋 拓 EI⑫ ○ 當舎良章 SC③  
岡 山(2) 虫明正博 K59 小倉俊彦 A58  
広 島(1) 菱川躬行 E34  
山 口(1) 川上為夫 W42  
山 陰(1) 湊口民弥 A52  
香 川(1) 前川浩一 SC⑩  
徳 島(1) 福井一博 A46  
愛 媛(1) 小松浩樹 CM⑳  
高 知(1) 山内 健 C53  
九 州(2) ○ 平野富広 F58 吉村 尚 A50

## 退任役員

|    |         |     |      |     |      |     |
|----|---------|-----|------|-----|------|-----|
| 理事 | 松浦明人    | M47 | 山下啓司 | W56 | 森 秀樹 | D52 |
| 監事 | 水谷尚美    | D42 |      |     |      |     |
| 参与 | 阿部完二    | D41 |      |     |      |     |
| 顧問 | (故)飯田秀郎 | W33 |      |     |      |     |

### 支部長

|     |       |     |
|-----|-------|-----|
| 東京  | 松浦明人  | M47 |
| 三河  | 中島和彦  | Y58 |
| 名古屋 | 仁科 健  | B50 |
| 徳島  | 後藤田啓造 | M38 |

### 代議員

|     |      |     |       |     |           |
|-----|------|-----|-------|-----|-----------|
| 東北  | 齋藤文伸 | A51 |       |     |           |
| 東京  | 松田和繁 | C55 | 刑部道博  | D54 | 長谷川久巳 A62 |
| 静岡  | 山之上誠 | C49 |       |     |           |
| 三河  | 中島和彦 | Y58 | 松坂勝広  | D61 | 水野文彦 K63  |
|     | 山本英二 | G60 | 安田智成  | ZK⑨ |           |
| 名古屋 | 河合秀樹 | C59 | 立岩佑一郎 | I ⑭ | 加藤正史 EM⑩  |
|     | 鷺見克典 | B63 | 石橋 豊  | J56 |           |
| 尾張  | 立石吉行 | M44 | 音無通男  | W41 |           |
| 三重  | 満仲朗夫 | C59 | 北川貴志  | C50 |           |
| 兵庫  | 植田康之 | M⑩  |       |     |           |
| 九州  | 池崎 徹 | M54 |       |     |           |

2020 年度（令和 2 年度）事業報告

2020 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、本会の運営は大きな影響を受け、定期総会を書面中心の審議に切り替えたほか、支部長会議、OB・OG セミナーが中止となり、大学共催行事のホームカミングデーも中止に追い込まれた。また、同窓会の性格上、高齢者も多いことから、各支部にも会議や行事の中止や延期を呼びかけ、ほとんどの支部で総会、役員会などを開催することができなかった。

このような中で、本会としては、大学とともにいち早く在学生支援のための募金活動を展開し、本会の組織として、また、卒業生として多額の寄附金を集め、学生の経済的支援に貢献した。

また、学生支援のうち、新型コロナ禍における課外活動支援については、全国レベルの成果のみではなく、地方レベルの成果を上げる部活や新型コロナ禍でとくに厳しい活動を迫られている部活にも広く支援を行った。

本会の活動については、対面での会議や行事が困難となる中、学長、理事長のメッセージをYouTube で配信するとともに、理事会や支部連絡会において WEB ミーティング（テレビ会議）を活用するなど、ポストコロナを見据えた新たな取り組みも開始した。

従来からの重要課題である社団法人から一般社団法人への移行措置（公益目的支出計画）についても確実に実施し、終了した。

全学同窓会に向けては、前年度の本部事務局の学内移転につづき、耐震上の問題があった名古屋工業会館の解体を完了し、長期的な運営基盤の整備を進めた。名古屋工業会館の解体にあたっては、大学の施設企画課から職員の派遣を受け、公正な業者選定を行うとともに、周辺住民への説明会、家屋調査の実施、PCB、アスベスト等特定化学物質の適正な処理など、名古屋工業会の社会的立場に配慮した丁寧な対応と安全・安心な工事に努めた。解体後の跡地は、当面、有料駐車場として活用することとした。

加えて、大学（卒業生連携室）との協議や連携を図るとともに、財政委員会の開催、職域組織との協議などを行った。財政については、10 年後の本会の運営を想定し、支部交付金、行事支援金の改訂を決定した。

1. 大学支援事業

（1）国際化推進事業支援（国際的に通用する人材の育成・大学の国際化支援）

① 学生の海外研修・留学支援

国際化推進事業支援のため、大学支援を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、実施できなかった。大学としての代替措置としてオンラインによる海外大学との交流を行った。

（2）教育研究支援（大学の教育研究活動に対する支援）

- ① 公開講座について、新型コロナ感染症拡大でほとんどの講座が中止となるなか、大学からの要請により名古屋支部を通じて、講師を派遣し、オンラインにより実施した。
- ② 教員に対する研究助成等教育研究活動の環境整備に対し支援した。
- ③ 定年退職教職員 6 名への感謝状と記念品贈呈した。

（3）学生支援（学生の人材育成に対する支援）

- ① 学生の海外研修・留学支援 （再掲）
- ② 学長から推薦のあった成績優秀な学生 19 名に名古屋工業会賞として表彰状と記念品を贈呈した。
- ③ 経済的に支援を必要とする者への給付型奨学金の授与  
経済的に支援を必要とする学生（7 名）に名古屋工業会給付型奨学金を継続して支給した（7 名）。

給付型奨学金制度、授業料免除制度などが始まり複雑化したことから、適切な候補者選

考が困難となったため、実施については大学を経由することとした。この結果、大学への支援額（寄附金額）も増額した。

- ④ 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、工業会及び卒業生等が大学に寄附した結果、大学から、下宿生 196 名に 5 万円が支給された。
  - ⑤ 留学生後援会への援助  
留学生後援会が実施する留学生貸付等業務のため、留学生後援会を支援した。
  - ⑥ 挑戦的課外活動活性化奨励金の給付  
全国レベルの成果のみではなく、地方レベルの成果を上げる部活や新型コロナ禍でとくに厳しい活動を迫られている部活にも広く支援を行った。（9 部活）
  - ⑦ 「工大祭」の支援  
新型コロナウイルスの影響で東工大、名大など多くの学園祭が中止になるなか、オンラインバーチャル工大祭を実施した工大祭実行委員会に支援金を授与した。
  - ⑧ 就職活動支援（学生会員及び保護者）  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ほとんどの就職活動がオンラインに切り替えられ工業会としての支援ができなかったほか、単科会が主催した卒業生と学生の懇談会についても、実施方法の変更から支援ができなかった。
  - ⑨ 在学生及び保護者に対する大学の各種情報提供の支援  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入学式が中止、卒業式は総代のみによる式典となったため、在学生や保護者全体に直接話す機会を失ったが、理事長メッセージを、学内掲示板やホームページに掲載し、工業会のアピールを行った。
- （４）新型コロナウイルス関係
- 大学とともにいち早く在学生支援のための募金活動を展開した。会員及び各支部に募金を要請し、その結果、工業会本部、支部合わせて 416 万円、また、卒業生についても約 500 万円の寄付金を集め、学生の経済的支援に貢献した。
- （５）その他の支援
- ① 大学の基金室の要請を受け、本会ホームページ、会誌ごきそ上で、大学への寄附を呼びかけた。

## 2. 名古屋工業会の更なる充実のための事業

### （１）会員増強活動

#### ① 卒業生への活動

2020 年度卒業式は、総代のみによる卒業式の実施となったため、卒業生に直接呼びかけることはできなかったが、理事長メッセージを、学内掲示板に掲載し、工業会のアピールを行った。

#### ② 在学生への活動

入学式の中止、OBOG トップセミナーの中止などにより、在学生、卒業生に工業会を説明することができなかったが、理事長メッセージを、学内掲示板に掲載し、工業会のアピールを行った。

挑戦的課外活動支援金を広く公募する方式に改めるとともに、支援団体を 5 団体から 9 団体に拡大し、名古屋工業会の認知度アップを図った。

#### ③ 卒業後の会員の住所等の把握

会員証シール送付の際、受領書情報から新たな住所が把握できた。直近の卒業生については、会員証の送付を通じて住所把握を行った。

#### ④ 会員の状況

新規入会者

終身会員 41 (67) 名、 年度会員 5 (9) 名、 合計 46 (76) 名

新入学生会員

一括納付による終身会員 866 (900) 名、 9 年累計 8,454 名

## 2020 年末の会員状況

対象者 68,606(67,593)名、会員 16,756(15,809)名 OB 会員入会率；24.4(23.4)％

会員の内訳 終身会員 14,207(13,193)名、年度会員 2,549(2,616)名

## (2) 活性化活動

### ① 会員交流および広報活動

- 1) 会員に対する大学情報の提供と会員間交流情報の媒体として、会誌「ごきそ」を隔月に発行した。ごき所に新型コロナ禍での名工大キャンパスの様子を伝える記事を掲載した。また、  
「ごきそ」の500号を記念した企画を実施し、魅力ある広報に努めた。
- 2) 情報提供の場としてのホームページの充実  
新たに、YouTube に名古屋工業会のアカウントを設け、ホームページ学長、理事長メッセージ動画を配信した。また、名古屋支部作成の新春対談動画を配信した。  
新卒業生には、QR コードを活用して、ホームページの閲覧を促した。
- 3) 光鯨会の行事報告など、単科会の記事を掲載した。
- 4) 会員情報・優待制度の充実  
会員証の有効期限の更新について、経費節減のため有効期限延長シール添付方式で実施した。
- 5) 入会案内のパンフレットを更新した。
- 6) 引き続き、卒業生連携室の協力を得て会員名簿を整備した。

### ② 支部活動

- 1) 特に大規模支部の支援として、東京支部、大阪支部の要望を受け、WEB ミーティング（テレビ会議）支部総会、メールによる支部総会への行事支援金の支出の制度を試行した。  
名古屋支部については、学長・理事長対談の動画撮影、支部口座更新の支援等を行った。
- 2) 新型コロナ禍で全国行事の実施が困難ななか、WEB ミーティング（テレビ会議）方式で支部連絡会を開催し、人的ネットワークの維持とコミュニケーションの活性化を図った。

### ③ 「職域」との連携の在り方の検討

三河支部と協議し、職域支部の在り方について検討した。

### ④ 特別講演会の開催を予定したが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止し、2021 年度定期総会での講演を依頼した。

講師：ダイハツ(株)元会長伊奈功一、中部産業連盟会長

### ⑤ 記念品の贈呈

- 1) 叙位叙勲者および国家褒章受賞者に記念品贈呈を郵送した。

|                 |       |
|-----------------|-------|
| 早原 悦朗 (E37)     | 瑞宝中綬章 |
| 松井 信行 (E41)     | 瑞宝重光章 |
| 川嶋 紘一郎 (II M40) | 瑞宝中綬章 |
| 常廣 穰(名誉会員)      | 瑞宝中綬章 |
| 松原 十三生 (M36)    | 瑞宝中綬章 |
| 田中 義久 (A54)     | 黄綬褒章  |
- 2) 卒業満 70、60、50、40 周年に該当する会員に記念品贈呈  
70 年 22 名、60 年 98 名、50 年 71 名、40 年 70 名

## 3. 名古屋工業会の将来に向けた基盤整備

### (1) 「全学同窓会」への移行について

- ① 全卒業生で構成する「全学同窓会」をめざし、会員及び組織の在り方について検討した。
- ② 三河支部と協議し、職域支部の在り方について検討した。(再掲)

## (2) 中長期財政計画の策定

### ① 財政の検討、実施

- 1) 「全学同窓会」への移行を踏まえた長期的な財政見通し、各支部財政などについて、財政委員会において検討し、10年後の本会の運営を想定した支部交付金、行事支援金の改定を決定した。
- 2) 将来に向けての新たな積立金を検討した。
- 3) 公益目的支出について、2020年度を持って終了した。
- 4) 公益目的支出終了を踏まえて、会計士の指導の下、事業実績に即した収支予算について検討した。
- 5) 本会の給付型奨学金については、新たな国の給付型奨学金制度、授業料免除制度などが始まり複雑化したことから、適切な候補者選考が難しくなったため、実施については、大学を経由することとした。この結果、大学への支援額（寄附金額）も増額した。（再掲）

### ② 本部事務組織の在り方について

- 1) 大学卒業生連携室と連携会議を開催し、データベースの在り方、ホームカミングデーなどについて協議した。
- 2) 事務職員のモラルを高めるため、新たに業績評価制度を導入した。

## (3) 名古屋工業会館の解体と跡地活用の検討

- ① 名古屋工業会館解体工事に先立ち、備品の会員への払下げ、大学への寄附、テナントの退去等を適切に行った。
- ② 解体工事実施あたり、大学施設企画課から専門職員の派遣を受け、公正な業者選定を行った。
- ③ 周辺住民への説明会、家屋調査の実施、PCB, アスベスト等特定化学物質の適正な処理など、名古屋工業会の社会的立場に配慮した丁寧な対応と安全・安心な工事に努めた。
- ⑤ 跡地については、当面有料駐車場として活用することとし、3月から運用を開始した。

## (4) 大学連携活動

- ① 大学と連携し、新型コロナウイルスにより経済的に困難となった学生を支援する募金活動を展開した。（再掲）
- ② 名古屋工業会館解体工事の実施あたり、大学の施設企画課から専門職員の派遣を受けた。（再掲）
- ③ 新型コロナ禍での学長、理事長の動画撮影などについて大学施設を活用し、実施した。（再掲）
- ④ 卒業生連携室長と、今後のホームカミングデーの在り方、データベースの問題点等について協議した。

## 4. その他の事業

### (1) ホームカミングデー（再掲）

2020年度は新型コロナウイルス感染拡大のため中止となったが、2021年度以降のあり方について、卒業生連携室と検討した。

### (2) 大学基金への寄付に対する協力（再掲）

大学が実施する大学基金の募金活動に積極的に協力した。

### (3) WEB ミーティング（テレビ会議）の実施（再掲）

新型コロナウイルス感染拡大により対面での会議が困難となるなか、運営委員会・理事会や支部連絡会においてWEB ミーティング（テレビ会議）を活用するなど、ポストコロナを見据えた新たな取り組みも開始した。）

以 上

# 2020年度収支決算書

(2020年4月1日から2021年3月31日)

## 1. 収入の部

(単位:円)

| 勘 定 科 目             | 決算額(A)             | 予算額(B)             | 増減(A-B)            |
|---------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| <b>1) 事業収入等</b>     | <b>3,840,390</b>   | <b>2,358,000</b>   | <b>1,482,390</b>   |
| (1) 財産利子収入          | 1,967,413          | 1,978,000          | △ 10,587           |
| (2) 会誌広告収入          | 381,000            | 380,000            | 1,000              |
| (3) オフィス賃貸収入        | 0                  | 0                  | 0                  |
| (4) 駐車場賃貸収入         | 481,977            | 0                  | 481,977 ※注1        |
| (5) 寄附金収入           | 1,010,000          | 0                  | 1,010,000          |
| <b>2) 入会金, 会費収入</b> | <b>73,480,000</b>  | <b>76,060,000</b>  | <b>△ 2,580,000</b> |
| (1) 入会金収入           | 41,000             | 40,000             | 1,000              |
| (2) 年度会費収入          | 2,839,000          | 2,900,000          | △ 61,000           |
| (3) 終身会費収入          | 70,480,000         | 73,000,000         | △ 2,520,000 ※注2    |
| (4) 賛助会費収入          | 120,000            | 120,000            | 0                  |
| <b>3) 雑収入</b>       | <b>71,872</b>      | <b>100,000</b>     | <b>△ 28,128</b>    |
| (1) 雑収入             | 71,872             | 100,000            | △ 28,128           |
| <b>4) 積立預金取崩収入</b>  | <b>63,969,566</b>  | <b>40,000,000</b>  | <b>23,969,566</b>  |
| (1) 減価償却積立預金取崩収入    | 58,647,855         | 40,000,000         | 18,647,855 ※注3     |
| (2) 調査研究助成積立預金取崩収入  | 5,321,711          | 0                  | 5,321,711 ※注4      |
| <b>5) 前期繰越収支差額</b>  | <b>149,823</b>     | <b>149,823</b>     | <b>0</b>           |
| (1) 前期繰越収支差額        | 149,823            | 149,823            | 0                  |
| <b>収入の部合計</b>       | <b>141,511,651</b> | <b>118,667,823</b> | <b>22,843,828</b>  |

注1 会館跡地駐車場収入(3月, 4月分)

注2 新型コロナウイルス感染拡大の影響による会員入会減

注3 解体工事費用及び建物等除却損の補填

注4 会員収入減及び解体工事周辺費用の補填

## 2. 支出の部

(単位:円)

| 勘 定 科 目            | 決算額(A)             | 予算額(B)             | 増減(A-B)               |
|--------------------|--------------------|--------------------|-----------------------|
| <b>1) 事業費</b>      | <b>69,323,977</b>  | <b>69,168,000</b>  | <b>155,977</b>        |
| (1) 大学支援事業         | 40,359,099         | 40,048,000         | 311,099               |
| ア 教育研究支援           | 2,990,280          | 3,500,000          | △ 509,720             |
| イ 学生支援             | 37,368,819         | 34,800,000         | 2,568,819             |
| ウ その他支援            | 0                  | 1,748,000          | △ 1,748,000           |
| (2) 工業会の充実のための事業   | 26,778,268         | 27,120,000         | △ 341,732             |
| ア 会員増強活動           | 3,825,130          | 2,000,000          | 1,825,130             |
| イ 広報活動             | 9,627,350          | 10,000,000         | △ 372,650             |
| ウ 支部活動             | 11,279,077         | 13,000,000         | △ 1,720,923           |
| エ 会員慶弔             | 1,972,817          | 2,000,000          | △ 27,183              |
| オ 講演会              | 73,894             | 120,000            | △ 46,106              |
| (3) 収益事業           | 2,186,610          | 2,000,000          | 186,610               |
| ア 駐車場等賃貸           | 2,186,610          | 2,000,000          | 186,610               |
| <b>2) 管理費</b>      | <b>69,620,741</b>  | <b>49,500,000</b>  | <b>20,120,741</b>     |
| (1) 総会経費           | 100,100            | 600,000            | △ 499,900             |
| (2) 管理諸経費          | 10,872,786         | 8,900,000          | 1,972,786             |
| (3) 建物解体経費         | 30,932,467         | 40,000,000         | △ 9,067,533 ※注1       |
| (4) 建物等除却費         | 27,715,388         |                    | 27,715,388 ※注2        |
| <b>3) 固定資産取得支出</b> | <b>2,566,933</b>   | <b>0</b>           | <b>2,566,933</b>      |
| (1) 固定資産取得支出       | 2,566,933          | 0                  | 2,566,933 ※注3         |
| <b>4) 次期繰越収支差額</b> | <b>0</b>           | <b>△ 177</b>       | <b>177</b>            |
| (1) 次期繰越収支差額       | 0                  | △ 177              | 177                   |
| <b>支出の部合計</b>      | <b>141,511,651</b> | <b>118,667,823</b> | <b>22,843,828 ※注4</b> |

注1 解体工事の費用

注2 建物等の除却損を計上

注3 駐車場外構フェンス

注4 公益目的支出計画最終年度終了

## 正味財産増減計算の部

2021年3月31日

### (1)増加の部

(単位:円)

|       | 勘定科目        | 決算額       | 備考 |
|-------|-------------|-----------|----|
| 資産の増加 | 当期繰越収支差額    | 0         |    |
|       | 建物付属設備      | 2,566,933 |    |
|       | 減価償却積立金増加額  | 1,737,389 |    |
|       | 退職給与引当預金増加額 | 300,000   |    |
| 負債の減少 | 受入保証金減少額    | 50,000    |    |
| 増加額合計 |             | 4,654,322 |    |

### (2)減少の部

|           | 勘定科目          | 決算額          | 備考 |
|-----------|---------------|--------------|----|
| 資産の減少     | 前期繰越収支差額      | 149,823      |    |
|           | 建物償却費         | 1,361,039    |    |
|           | 建物附属設備償却費     | 185,822      |    |
|           | 什器備品償却費       | 190,528      |    |
|           | 調査研究助成積立預金減少額 | 5,321,711    |    |
|           | 減価償却積立金減少額    | 58,647,855   |    |
|           | 受入保証金減少額      | 50,000       |    |
| 負債の増加     | 退職給与引当金増加額    | 300,000      |    |
| 減少額合計     |               | 66,206,778   |    |
| 当期正味財産増減額 |               | △ 61,552,456 |    |
| 前期繰越正味財産額 |               | 304,177,005  |    |
| 期末正味財産合計額 |               | 242,624,549  |    |

# 貸 借 対 照 表

2021年3月31日

(単位:円)

| 科 目                        | 当年度         | 前年度         | 増減           |
|----------------------------|-------------|-------------|--------------|
| I 資産の部                     |             |             |              |
| 1. 流動資産                    |             |             |              |
| 現金                         | 937,167     | 1,410,669   | △ 473,502    |
| 預金                         | 64,355,623  | 68,198,768  | △ 3,843,145  |
| 流動資産合計 (A)                 | 65,292,790  | 69,609,437  | △ 4,316,647  |
| 2. 固定資産                    |             |             |              |
| (1) 特定資産                   |             |             |              |
| 調査研究助成積立預金                 | 10,565,784  | 15,887,495  | △ 5,321,711  |
| 退職給与引当預金                   | 3,055,191   | 2,755,191   | 300,000      |
| 減価償却積立預金                   | 3,860,787   | 60,771,253  | △ 56,910,466 |
| 特定資産合計 (B)                 | 17,481,762  | 79,413,939  | △ 61,932,177 |
| (2) その他固定資産                |             |             |              |
| 土地                         | 33,524,344  | 33,524,344  | 0            |
| 建物                         | 0           | 27,342,662  | △ 27,342,662 |
| 建物付属設備                     | 2,530,564   | 1,139,635   | 1,390,929    |
| 什器備品                       | 146,078     | 1,080,189   | △ 934,111    |
| 投資有価証券                     | 126,659,642 | 94,727,430  | 31,932,212   |
| 差入保証金                      | 100,000     | 150,000     | △ 50,000     |
| その他固定資産合計 (C)              | 162,960,628 | 157,964,260 | 4,996,368    |
| 固定資産合計 (D) = (B) + (C)     | 180,442,390 | 237,378,199 | △ 56,935,809 |
| 資産合計 (E) = (A) + (D)       | 245,735,180 | 306,987,636 | △ 61,252,456 |
| II 負債の部                    |             |             |              |
| 1. 流動負債                    |             |             |              |
| 流動負債合計                     | 0           | 0           | 0            |
| 2. 固定負債                    |             |             |              |
| 受入保証金                      | 55,440      | 55,440      | 0            |
| 退職給与引当金                    | 3,055,191   | 2,755,191   | 300,000      |
| 固定負債合計 (G)                 | 3,110,631   | 2,810,631   | 300,000      |
| 負債合計 (H)                   | 3,110,631   | 2,810,631   | 300,000      |
| III 正味財産の部                 |             |             |              |
| 1. 指定正味財産                  |             |             |              |
| 指定正味財産合計                   | 0           | 0           | 0            |
| 2. 一般正味財産                  | 242,624,549 | 304,177,005 | △ 61,552,456 |
| 正味財産合計 (I)                 | 242,624,549 | 304,177,005 | △ 61,552,456 |
| 負債及び正味財産合計 (J) = (H) + (I) | 245,735,180 | 306,987,636 | △ 61,252,456 |

# 財 産 目 録

2021年3月31日

(単位:円)

| 科 目                                | 金 額         |             |
|------------------------------------|-------------|-------------|
| (資産の部)                             |             |             |
| I. 流 動 資 産                         |             |             |
| 1. 現金                              | 937,167     |             |
| 2. 普通預金(三菱UFJ銀行)                   | 53,193,798  |             |
| 3. 当座預金(ゆうちょ銀行)                    | 10,161,825  |             |
| 4. 定期預金(三菱UFJ銀行)                   | 1,000,000   |             |
| 流動資産合計                             | 65,292,790  | 65,292,790  |
| II. 固 定 資 産                        |             |             |
| 1. 特定資産                            |             |             |
| (1) 愛知県公債 (野村証券)                   | 12,603,173  |             |
| (2) 国 債 (野村証券)                     | 4,878,589   |             |
| 特定資産合計                             | 17,481,762  | 17,481,762  |
| 2. その他の固定資産                        |             |             |
| (1) 土地 会館用地393.78 m <sup>2</sup>   | 26,150,730  |             |
| (2) 土地 木造事務所用地95.81 m <sup>2</sup> | 6,471,614   |             |
| (3) 土地 4番14 25.71 m <sup>2</sup>   | 902,000     |             |
| (4) 建物附属設備                         | 2,530,564   |             |
| (5) 什器備品                           | 146,078     |             |
| (6) 国 債 (野村証券)                     | 95,121,411  |             |
| (7) 大阪府公債 (野村証券)                   | 20,000,000  |             |
| (8) 愛知県公債 (野村証券)                   | 11,396,827  |             |
| (9) 金銭信託(みずほ信託銀行)                  | 141,404     |             |
| (10) 差入保証金 (セコム・八重洲倶楽部)            | 100,000     |             |
| その他の固定資産合計                         | 162,960,628 | 162,960,628 |
| 固定資産合計                             | 180,442,390 | 180,442,390 |
| 資 産 合 計                            | 245,735,180 | 245,735,180 |
| (負債の部)                             |             |             |
| I. 流 動 負 債                         |             |             |
| 流動負債                               | 0           |             |
| 流動負債合計                             | 0           | 0           |
| II. 固 定 負 債                        |             |             |
| 受入保証金                              | 55,440      |             |
| 退職給与引当金                            | 3,055,191   |             |
| 固定負債合計                             | 3,110,631   | 3,110,631   |
| 負債合計                               | 3,110,631   | 3,110,631   |
| 正味財産                               |             | 242,624,549 |

# 監 査 報 告 書

一般社団法人 名古屋工業会

理事長 加 川 純 一 殿

2020年4月1日から2021年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、事業報告及び計算関係書類に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告致します。

## 1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況等について報告を受け、必要に応じて説明を求め、貴重な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査致しました。以上の方法に基づき当該事業年度に係る事業報告書について検討致しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書）について検討致しました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告書の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2021年4月26日

一般社団法人 名古屋工業会

監事

水谷尚美 

監事

川村信之 

## 公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告書

一般社団法人 名古屋工業会

理事長 加 川 純 一 殿

2020年4月1日から2021年3月31日までの公益目的支出計画実施報告書に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告致します。

### 1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、貴重な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において公益目的支出計画の実施の状況を調査致しました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検致しました。

### 2 監査の結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

2021年4月26日

一般社団法人 名古屋工業会

監事

水谷尚美 

監事

川村信之 

【別紙2: 公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【 令和 2 年度( 令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで)の概要】

|                                                      |               |
|------------------------------------------------------|---------------|
| 1. 公益目的財産額                                           | 345,398,646 円 |
| 2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)                            | 349,953,920 円 |
| ①前事業年度末日の公益目的収支差額                                    | 309,732,475 円 |
| ②当該事業年度の公益目的支出の額                                     | 40,359,099 円  |
| ③当該事業年度の実施事業収入の額                                     | 137,654 円     |
| 3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額                                 | -4,555,274 円  |
| 4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 <sup>注</sup> |               |
|                                                      |               |

注: 詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

|                          |                 |           |
|--------------------------|-----------------|-----------|
| 公益目的支出計画の<br>完了予定事業年度の末日 | ①. 計画上の完了見込み    | 令和3年3月31日 |
|                          | ②. ①より早まる見込みの場合 |           |

|          | 前事業年度         |               | 当該事業年度        |               | 翌事業年度 |
|----------|---------------|---------------|---------------|---------------|-------|
|          | 計画            | 実績            | 計画            | 実績            | 計画    |
| 公益目的財産額  | 345,398,646 円 | 345,398,646 円 | 345,398,646 円 | 345,398,646 円 | 0 円   |
| 公益目的収支差額 | 320,733,658 円 | 309,732,475 円 | 366,552,752 円 | 349,953,920 円 | 0 円   |
| 公益目的支出の額 | 45,961,060 円  | 39,552,844 円  | 45,961,060 円  | 40,359,099 円  | 0 円   |
| 実施事業収入の額 | 141,966 円     | 137,654 円     | 141,966 円     | 137,654 円     | 0 円   |
| 公益目的財産残額 | 24,664,988 円  | 35,666,171 円  | 0 円           | -4,555,274 円  | 0 円   |

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

## 2021年度（令和3年度）事業計画

### はじめに

2021年度は、新型コロナウイルス感染状況を踏まえながら、収束後の活動の在り方を展望しつつ、大学支援事業と会員サービス事業を推進する。また、全学同窓会に向けた組織整備を行うとともに、2020年度の公益目的支出計画終了を踏まえ、新たな財政について継続的に検討する。

具体的には、各種行事については、WEBを活用したリモートでの開催などの工夫を行いながら、感染状況の収束に応じて、年度の前半から後半にむけ、大学の方針を踏まえ、対面での事業活動を段階的に増加させていく方向とする。

全学同窓会に向けて、支部の運営状況を把握しながら、全学同窓会の組織の在り方について、検討する。単科会など「会友」との会話をし、会友の定義を明確にする。

全学同窓会としての将来の組織・サービスを展望した財政の在り方について、支部活動費も含め、引き続き検討する。当面、将来に向けた新たな積立金を置く。

### 1. 大学支援事業

#### （1）国際化推進事業支援（国際的に通用する人材の育成・大学の国際化支援）

新型コロナウイルス感染の状況に応じて実施される大学の国際化推進事業を支援する。

#### （2）教育研究支援（大学の教育研究活動に対する支援）

大学が実施する公開講座について、講師を派遣するほか、教員に対する研究助成等教育研究活動の環境整備に対する支援する。また、定年退職教職員への感謝状と記念品の贈呈を行う。

#### （3）学生支援（学生の人材育成に対する支援）

本会の伝統として実施してきた優秀な学生への名古屋工業会賞の授与、経済的に支援を必要とする者への給付型奨学金の授与、学生の海外研修・留学支援（国際化推進事業支援と同一事業）を実施する。

また、正課外活動として、挑戦的課外活動活性化奨励金の給付、「工大祭」の支援、就職活動支援を行うほか、留学生後援会、鶴桜会（OG会）の支援など学生、卒業生への支援を目的とする団体を支援する。

先輩の人生、職業を知る重要な機会として「OB・OGトップセミナー」を実施する。

#### （4）その他

同期会、クラブOB会等種々の機会を通じた寄付土壌の醸成を行う。

### 2. 名古屋工業会の更なる充実のための事業

#### （1）会員増強活動

卒業式、入学式等イベントにおける入会活動など、在学生、卒業生に様々な機会をとらえて勧誘を行う。

支部における非会員の入会勧誘を行う。そのため、新たな行事支援金制度を活用する。

会員増強、「全学同窓会」に向けての調整のため、単科会との協議を行う。

#### （2）活性化活動

会員交流および広報活動

会員交流および広報活動については、会員交流の場としての会誌ごきそを引き続き、充実するとともに、動画の活用、QRコードの活用などを通じて、ホームページの視聴者の拡大と

充実に努める。特に、最新の話題、単科会の話題の掲載など柔軟な誌面づくりに努める。

各種業における学生会員の保護者への説明、「OB・OGトップセミナー」への聴講の機会提供などを行う。

会員証を基盤として、会員情報・優待制度の充実を行う。

#### 支部活動等

また、支部活動について、各支部の多様性に配慮しながら、新型コロナ禍での支部活動について、財政等を通じた支援を検討する。全学同窓会に向けて、支部活動の在り方を検討する。そのため、各支部との対話の機会を設ける。引き続き、「職域」との連携の在り方の検討を検討する。

全学同窓会に向け、単科会との連携の在り方について検討する。

### 3. 名古屋工業会の将来に向けた基盤整備

#### (1) 「全学同窓会」に向けたとりくみ

全学同窓会に向けて、本格的に組織の在り方を検討するため、大規模支部役員を含めた組織検討委員会を発足する。また、単科会の組織その他、会友組織の位置づけを検討する。

データベースの見直しに着手する。

全学同窓会に向けての定款改訂案作成に着手する。

#### (2) 中長期財政計画の策定

公益目的支出終了を踏まえて、事業実績に即した収支予算を策定した。引き続き、会計処理の在り方について検討し、決算に反映する。

全学同窓会としての将来の組織・サービスを展望し、新たな積立金を置く。また、財政の在り方について、支部活動費も含め、引き続き検討する。

#### (3) 学内移転後の本部事務局の本格運用と工業会館の跡地活用

本部事務局の学内移転を踏まえた本格的な活用の検討を行うとともに、昨年度に設置した跡地の駐車場の本格運用を開始する。また、その実施状況を把握し必要な調整を行う。

#### (4) 大学連携活動の検討

学生会員への広報、サービスについて、卒業生連携室等と連携し実施する。また、大学との連携のもとデータベースの構築を進める。

2022 度から法人化第 4 期となる大学との新たな連携について検討する。

### 4. その他の事業

大学が進める大学基金の募金活動に積極的に協力する。

中止されたホームカミングデーについて、代替行事も含め在り方を検討する。

# 2021年度収支予算書

(2021年4月1日から2022年3月31日)

## 1. 収入の部

(単位:円)

| 勘 定 科 目             | 2021年度予算(A)       | 2020年度決算(B)        | 増減(A-B)             |
|---------------------|-------------------|--------------------|---------------------|
| <b>1) 事業収入等</b>     | <b>5,880,000</b>  | <b>3,840,390</b>   | <b>2,039,610</b>    |
| (1) 財産利子収入          | 1,900,000         | 1,967,413          | △ 67,413            |
| (2) 会誌広告収入          | 380,000           | 381,000            | △ 1,000             |
| (3) 駐車場等賃貸収入        | 3,600,000         | 481,977            | 3,118,023           |
| (4) 寄附金収入           | 0                 | 1,010,000          | △ 1,010,000         |
| <b>2) 入会金, 会費収入</b> | <b>72,960,000</b> | <b>73,480,000</b>  | <b>△ 520,000</b>    |
| (1) 入会金収入           | 40,000            | 41,000             | △ 1,000             |
| (2) 年度会費収入          | 2,800,000         | 2,839,000          | △ 39,000            |
| (3) 終身会費収入          | 70,000,000        | 70,480,000         | △ 480,000           |
| (4) 賛助会費収入          | 120,000           | 120,000            | 0                   |
| <b>3) 雑収入</b>       | <b>100,000</b>    | <b>71,872</b>      | <b>28,128</b>       |
| (1) 雑収入             | 100,000           | 71,872             | 28,128              |
| <b>4) 積立預金取崩収入</b>  | <b>0</b>          | <b>63,969,566</b>  | <b>△ 63,969,566</b> |
| (1) 減価償却積立預金取崩収入    | 0                 | 58,647,855         | △ 58,647,855        |
| (2) 調査研究助成積立預金取崩収入  | 0                 | 5,321,711          | △ 5,321,711         |
| <b>5) 前期繰越収支差額</b>  | <b>0</b>          | <b>149,823</b>     | <b>△ 149,823</b>    |
| (1) 前期繰越収支差額        | 0                 | 149,823            | △ 149,823           |
| <b>収入の部合計</b>       | <b>78,940,000</b> | <b>141,511,651</b> | <b>△ 62,571,651</b> |

注1

※ 2021年度借入限度額及び債務負担額についての該当事項はありません。

注1 会館跡地駐車場収入

## 2. 支出の部

(単位:円)

| 勘 定 科 目             | 2021年度予算(A)       | 2020年度決算(B)        | 増減(A-B)             |
|---------------------|-------------------|--------------------|---------------------|
| <b>1) 事業費</b>       | <b>52,998,000</b> | <b>69,323,977</b>  | <b>△ 16,325,977</b> |
| (1) 大学支援事業          | 28,354,000        | 40,359,099         | △ 12,005,099        |
| ア 教育研究支援            | 2,100,000         | 2,990,280          | △ 890,280           |
| イ 学生支援              | 25,844,000        | 37,368,819         | △ 11,524,819        |
| ウ その他支援             | 410,000           | 0                  | 410,000             |
| (2) 工業会の充実のための事業    | 24,644,000        | 26,778,268         | △ 2,134,268         |
| ア 会員増強活動            | 6,844,000         | 3,825,130          | 3,018,870           |
| イ 広報活動              | 7,698,000         | 9,627,350          | △ 1,929,350         |
| ウ 支部活動              | 9,112,000         | 11,279,077         | △ 2,167,077         |
| エ 会員慶弔              | 912,000           | 1,972,817          | △ 1,060,817         |
| オ 講演会               | 78,000            | 73,894             | 4,106               |
| (3) 収益事業            | 0                 | 2,186,610          | △ 2,186,610         |
| ア 駐車場等賃貸            | 0                 | 2,186,610          | △ 2,186,610         |
| <b>2) 管理費</b>       | <b>25,324,000</b> | <b>69,620,741</b>  | <b>△ 44,296,741</b> |
| (1) 総会経費            | 860,000           | 100,100            | 759,900             |
| (2) 管理諸経費           | 21,464,000        | 10,872,786         | 10,591,214          |
| (3) 建物解体経費          | 0                 | 30,932,467         | △ 30,932,467        |
| (4) 建物等除却費          | 0                 | 27,715,388         | △ 27,715,388        |
| (5) 指定定期預金及債権(終身会員) | 3,000,000         | 0                  | 3,000,000           |
| <b>3) 固定資産取得支出</b>  | <b>0</b>          | <b>2,566,933</b>   | <b>△ 2,566,933</b>  |
| (1) 固定資産取得支出        | 0                 | 2,566,933          | △ 2,566,933         |
| <b>4) 次期繰越収支差額</b>  | <b>618,000</b>    | <b>0</b>           | <b>618,000</b>      |
| (1) 次期繰越収支差額        | 618,000           | 0                  | 618,000             |
| <b>支出の部合計</b>       | <b>78,940,000</b> | <b>141,511,651</b> | <b>△ 62,571,651</b> |

※1

※1 終身会員の生涯にわたる費用のため、新たに「指定定期預金及債権(終身会員)」の事項を起こした。

# ホットライン

## 表彰者紹介

2020年度叙位・叙勲受章者は以下のとおりです。

2021年度の名古屋工業会の総会で、工業会より表彰を行う予定としておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止と致しましたので、記念品をご自宅へ郵送させていただきました。

### 「瑞宝中綬章」 (教育研究功労)

垣田 宏治



#### 【学 歴】

1963年3月 名古屋大学文学部哲学科哲学 卒業  
1968年3月 名古屋大学大学院博士課程 中退

#### 【職 歴】

1968年4月 愛知教育大学 助手(社会科哲学教室)  
1978年7月 愛知教育大学大学院 修士課程担当教官  
1983年4月 愛知教育大学 教授  
1987年4月 名古屋工業大学工学部 教授  
(一般教育哲学)配置換  
2003年3月 名古屋工業大学 定年退職  
2003年4月 名古屋工業大学 名誉教授

コメント：人口減少化の現在、それでもなお豊かで幸せな生活を実現するためには、質の高い科学技術の進展が不可欠です。名古屋工業大学卒業生各位にあっては、それぞれの分野において科学技術のさらなる進展に取り組んでいただくことを切望します。

#### 【職 歴】

1968年4月 京都大学 助手(工学部)  
1969年4月 名古屋工業大学 講師  
1973年4月 名古屋工業大学 助教授  
1984年4月 名古屋工業大学 教授  
2004年3月 名古屋工業大学 定年退官

コメント：このたびの受章に際しこれまでお世話になりました名古屋工業大学教職員の皆様およびOB・OGの皆様に衷心より御礼申し上げます。在職中は主に化学工学分野の教育を担当させて頂き、研究分野では攪拌槽の輸送現象に関する課題について化学工学研究室の皆様と楽しく探求させて頂き感謝しております。変化の激しいこの頃ですが名古屋工業大学の益々の発展をお祈り申し上げます。

### 「瑞宝中綬章」 (学術研究功労)

高山 和喜

#### 【学 歴】

1963年3月 名古屋工業大学 機械工学科卒業  
1970年3月 東北大学工学部工学研究科  
機械工学専攻 博士課程修了

#### 【職 歴】

1969年4月 東北大学高速力学研究所 助手  
1970年4月 東北大学高速力学研究所 講師  
1974年4月 東北大学高速力学研究所 助教授  
1988年4月 東北大学高速力学研究所 教授  
2003年3月 東北大学流体科学研究所  
衝撃波研究センター長  
2008年3月 東北大学流体科学研究所 退職  
東北大学 名誉教授

### 「瑞宝中綬章」 (教育研究功労)

平岡 節郎



#### 【学 歴】

1963年3月 名古屋工業大学 工業化学科卒業  
1968年3月 京都大学大学院工学研究科  
博士課程単位取得退学

コメント：長年にわたる衝撃波学際応用研究の成果に対して瑞宝中綬章をいただき、その上、名古屋工業会より記念のお品をもいただきました。これも名古屋工業大学卒業以来の皆様からいただいたお励ましのお陰と感謝しております。今後も一層の衝撃波研究の国際貢献に努めるよう努力いたします。

「瑞宝中綬章」  
(教育研究功労)

小林 明發



【学 歴】

1965年3月 名古屋工業大学 第2部機械工学科卒業

1967年3月 名古屋工業大学大学院工学研究科  
機械工学専攻修士課程修了

【職 歴】

1967年4月 名城大学理工学部機械工学科 助手  
1973年4月 名城大学理工学部機械工学科 講師  
1982年4月 名城大学理工学部機械工学科 助教授  
1987年4月 名城大学理工学部機械工学科 教授  
2014年3月 名城大学理工学部機械工学科 定年退職

コメント：この度は、母校名古屋工業大学より思いもかけず小職の叙勲に対し過分なるお祝いの品を恵送いただきました事、見に余る光栄であり、改めて加川純一理事長様はじめ名古屋工業会各位のご厚情に心より感謝申し上げます。小職の受章が些かでも母校の名誉にお役に立ったのなら大変光栄であり、またこれからも名古屋工業大学が益々発展されることを祈念いたします。

「瑞宝中綬章」  
(教育研究功労)

山口 明良



【学 歴】

1964年3月 名古屋工業大学 卒業  
1977年2月 名古屋大学工学博士取得

【職 歴】

1964年4月～1965年9月 東芝に勤務  
1965年10月～2004年3月 名古屋工業大学に勤務  
2004年3月 名古屋工業大学定年退職し名誉教授  
2004年4月 岡山セラミックス技術財団の研究所長となり、2013年に退職し、顧問となる。その間、2003年にUNITECR（国際耐火物会議の名誉会員(Distinguished Life Member)に、2004年に世界セラミックス学士院会員(Academician of the World Academy of Ceramics)に選ばれた。主に「高温材料」特に耐火物に関する研究で、「新技術開発財団貢献賞」、「耐火物技術協会功績賞」、「日本セラミックス協会学術賞」、谷川熱技術振興基金「熱技術賞」などを受賞した。

コメント：瑞宝中綬章を綬章に関し、名古屋工業会から記念品を賜り、とても光栄に存じています。綬章を受けましたのは一重にこれまで邂逅した人々からの教えや叱咤激励によるお陰であると存じ、改めてそれらの人々に深く感謝する次第です。

「紫綬褒章」  
(音声情報学研究功績)

徳田 恵一



【学 歴】

1984年3月 名古屋工業大学 電子工学科卒業  
1989年3月 東京工業大学総合理工学研究科  
博士課程修了

【職 歴】

1989年4月 東京工業大学工学部電気電子工学科 助手  
1996年4月 名古屋工業大学知能情報システム学科  
助教授  
2004年4月 名古屋工業大学情報工学科 教授

コメント：対象となった統計的音声合成を初めて提案したのは1995年頃です。長きに渡り、ご指導・ご支援・ご協力いただいた指導者・研究者の皆様、研究に参加してくれた多くの学生の皆さんのお陰と心より感謝しています。

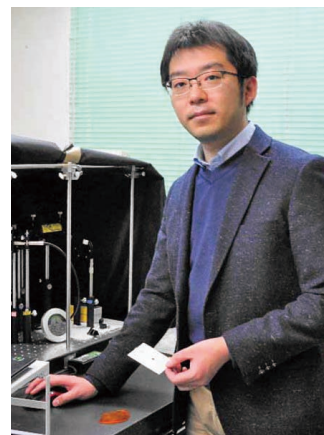
# 産学連携紹介

## 光照射によるアクリル透明高分子の機械強度、光学特性制御

名古屋工業大学大学院工学研究科工学専攻 生命・応用化学系プログラム 信川 省吾 准教授

アクリルガラスとして知られるポリメタクリル酸メチル(PMMA)は、透明性、耐候性、成形加工性に優れ、ガラスの代替として自動車や住宅、家電など様々な光学用途に用いられているが、衝撃や変形に弱く、改善が必要となっている。

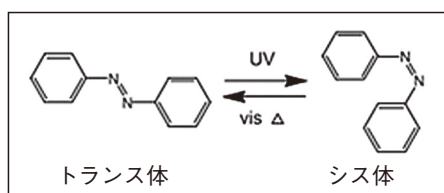
アクリルなどの透明な高分子材料の機械的性質や光学的機能性を付与する研究を進めている信川省吾准教授は、紫外光または可視光により化学構造が変化する光異性化分子を利用することで、PMMAの機械強度向上や複屈折(光学特性の一つ)の可逆的制御に成功した。これらの成果は高強度アクリルフィルムや偏光制御フィルムに応用され、スマートフォンの表面保護や液晶ディスプレイ、調光サングラスなどへの実用化が期待される。



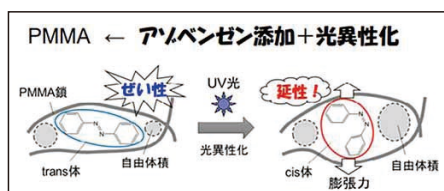
### ◇光照射によるアクリル材料の機械強度の向上

アクリルは、表面硬度が高く、傷つきにくいことが利点だが、薄くすると脆く割れやすくなる。そのため、薄型のフレキシブルディスプレイなどには強度が足りないことが課題で、多少の曲げや変形でも割れない、柔軟性が求められている。

低分子であるアゾベンゼンという紫外光・可視光で分子構造を変化させる光異性化分子をPMMAに添加し、紫外光を照射すると、これまで10%の変形で割れていたPMMAが、50%以上の変形に耐えられるようになり、機械強度が向上することが分かった。



▲図1. アゾベンゼンの光異性化



▲図2.

アゾベンゼンは、棒状構造のトランス体と、球状構造のシス体の2つの異性体が存在する(図1参照)。紫外光を照射するとトランス体はシス体に、可視光の照射または熱でシス体はトランス体に変化する。紫外光照射によってフィルム中のアゾベンゼンが光異性化し、棒状のトランス体から球状のシス体へと構造変化すると、高分子鎖の周りに膨張力が発生し、自由体積が増大する(図2参照)。自由体積が増大することでPMMA鎖の運動性が増大し、靱性が向上すると考えられる。今後は、アゾベンゼンによる着色(黄～赤色)の問題解決と、変形量の更なる向上を図り、PMMAフィルムの用途拡大を目指すとともに、他の高分子材料への適応の可能性も探っていく。

### ◇光照射による高分子フィルムの複屈折の可逆制御

スマートフォンや液晶ディスプレイに用いられているアクリルなどの高分子フィルムの中には、「位相差フィルム」といって、光の偏光状態を調整する役割を担う光学フィルムがある。位相差フィルムの性能(位相差)は、構成成分である高分子の並び方で決まるため、性能は作成時に決められてしまい、本来は再調整することができない。

アゾベンゼンの光異性化による構造変化を利用すれば、光の偏光状態の制御に欠かせない光学特性値「複屈折」を、紫外光または可視光の照射により可逆的に調整でき、偏光制御フィルムに応用できるのではないかと着想した。実際、紫外光、可視光をそれぞれ照射することで、アゾベンゼンの構造が棒状のトランス状態から、球状のシス状態へ形状変化にともない、位相差の値が可逆的に調整できることが分かった。現状の位相差値の制御範囲は、直線偏光から円偏光のように大きな偏光制御には十分ではないため、更なる性能向上を目指している。

お問い合わせ先 国立大学法人名古屋工業大学 産学官金連携機構

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

E-mail: c-socc@adm.nitech.ac.jp

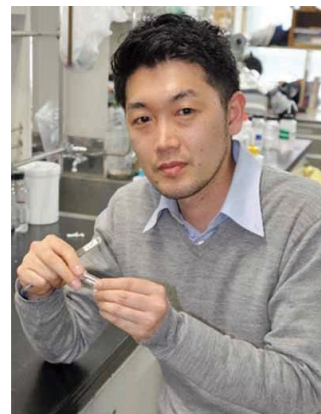
URL: <https://sanren.web.nitech.ac.jp/>

# 傷の修復可能!再利用可能!

## 地球環境問題に挑む多機能架橋フレキシブルフィルム

研究者：名古屋工業大学大学院工学研究科 生命・応用化学専攻 林 幹大 助教

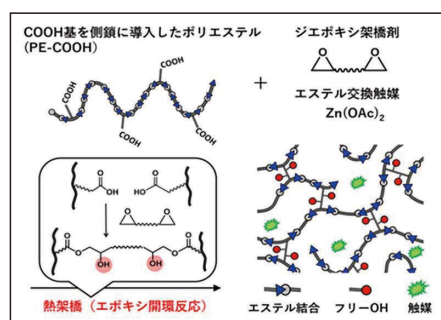
「エラストマー」と総称されるゴム弾性のある高分子ソフト材料は、分子間の橋かけによる三次元の網目構造をもつのが特徴。網目中の架橋点と架橋方法を工夫することで、ソフトマテリアルの高機能化を図る林幹大助教。様々な架橋導入によるソフトマテリアルの材料設計と特性改善に取り組み、架橋点が組み換わる「動的共有結合」を用いた新規ポリエステルエラストマーフィルムを開発した。材料の柔軟性を活かした衝撃吸収性ラミネート素材、高温で傷が修復され、半永久的な使用が可能な高強度自己修復性フィルム、3Dプリンタ用樹脂、新規接着剤などへの実用化が期待される。



### ◇結合交換架橋型ポリエステルエラストマーフィルムの設計と開発

共有結合の生成を伴う架橋反応は不可逆な永久結合であるため、一度共有結合架橋を施した材料の再成型、再利用は困難である。例えば日常的に使われている輪ゴムは、加硫反応という共有結合によって架橋された網目構造で、再加工不可能なため、切れたら元に戻せない。これに対し動的共有結合は、共有結合であるにも関わらず加熱により結合交換が起きる。架橋点に結合交換型の動的共有結合を用い、再利用・再成型が可能な新規架橋性高分子フィルムを開発した。

新規架橋性高分子試料の設計にあたり、カルボン酸基を多点で導入したポリエステル「カルボン酸基側鎖含有ポリエステル」(PE-COOH)を構成高分子として合成。PE-COOHはガラス転移温度が室温以下で、室温では水あめ状の流動性があるため、エポキシ架橋剤を混合して熱架橋する。その際に、エステル交換触媒として例えば酢酸亜鉛を添加することで、高温で水酸基とエステル結合間の結合交換が可能になる。(=図1参照)



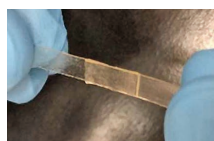
▲ 図1. 結合交換架橋型ポリエステルエラストマーフィルムの分子設計図

写真①②③  
開発した結合交換架橋型  
ポリエステルエラストマー  
フィルム試料

①架橋フィルムの透明性、  
柔軟性を示す写真



②高温での結合交換  
による再成形性の  
評価テストより



③表面間の接着  
具合の評価  
テストより



得られた架橋試料はガラス転移温度が約マイナス30度と、室温では透明かつ柔軟なエラストマー試料(=写真①参照)で、室温付近では結合交換が凍結され共有結合架橋が有効であるため、力学強度は十分。様々な温度での応力緩和測定の結果や、エステル交換触媒なしの試料との対照実験から150度以上の高温になるとエステル交換反応が活性化することがわかった。本結合交換に因み、表面傷の修復や粉碎試料の再利用が可能になった。

一般的な日用使いのプラスチック製品に多く用いられている熱可塑性樹脂の場合、融解による再成型や傷の修復は可能だが、高温時に形を保持することができず、流動、変形してしまう。一方、開発した架橋試料の場合、高温時に架橋結合が“単に交換されるだけ”であるため、結合交換中でも常に一定の架橋点が存在して急激な流動はしないという特長がある。この特長のおかげで、共有結合架橋を保持したままの再成型(延伸・薄膜化)も可能であるなど、架橋試料の加工法としても有用である。

さらに、本材料は自己接着性という機能も有する。架橋試料の一部分(4mm×4mm)を重ね、160度で押圧接着後、重りをぶら下げて表面間の接着具合を評価したところ、一定の重さまで破断することなく済んだ。250gの重りでは試料は破断したが、破断接着面とは別の部分で起きた。この結果は、結合交換が表面同士の間でも進行し、表面間をまたぐ結合が新たに生じたことを示す。今後は、接着だけでなく、結合交換反応を生かした可逆的接着技術の確立を模索する。

さらに、本材料は自己接着性という機能も有する。架橋試料の一部分(4mm×4mm)を重ね、160度で押圧接着後、重りをぶら下げて表面間の接着具合を評価したところ、一定の重さまで破断することなく済んだ。250gの重りでは試料は破断したが、破断接着面とは別の部分で起きた。この結果は、結合交換が表面同士の間でも進行し、表面間をまたぐ結合が新たに生じたことを示す。今後は、接着だけでなく、結合交換反応を生かした可逆的接着技術の確立を模索する。

お問い合わせ先 国立大学法人名古屋工業大学 産学官金連携機構

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

E-mail: c-socc@adm.nitech.ac.jp

URL: <https://sanren.web.nitech.ac.jp/>

# 新聞記事コーナー

## 中日新聞

| 掲載日       | 刊    | 面  | 氏 名     | 所属学科等            | 記事タイトル(内容)                               |
|-----------|------|----|---------|------------------|------------------------------------------|
| 2021/4/10 | 朝    | 29 | 伊藤孝紀    | 社会工学専攻           | CBCテレビ審議会 戸茱委員長ら再任                       |
| 2021/4/14 | 朝    | 19 | 岡内佑太    | 在学生              | sports愛知 ◇ナゴヤユニバーシティカップ弓道                |
| 2021/4/21 | 朝    | 14 | 前田健一    | 社会工学専攻           | 地盤品質判定士会中部支部の設立総会 地域密着宅地の防災推進            |
| 2021/4/24 | 犬山版朝 | 16 | 麓 和善    | 名誉教授<br>(社会工学専攻) | 犬山新聞 わが街探偵団 犬山城創建一守建立 どんな時代? 相次ぐ戦乱 変わる城主 |
| 2021/4/28 | 朝    | 25 | 神取秀樹    | 生命応用化学専攻         | 紫綬褒章 神取秀樹さん(60)光遺伝子 発展に寄与                |
| 2021/4/29 | 朝    | 6  | 松井 寛    | 名誉教授             | 春の叙勲:春の叙勲受章者 瑞宝中綬章                       |
| 2021/5/8  | 朝    | 17 | 伊藤孝紀    | 社会工学専攻           | 愛知学院大モーニングセミナー                           |
| 2021/5/14 | 朝    | 30 | 結城康夫    | 名誉教授<br>(高分子工学科) | (訃報) 結城 康夫さん 名古屋工業大学名誉教授                 |
| 2021/5/18 | 三重版朝 | 16 | 立花 充    | 卒業生(C56)         | 立花副市長を再任 市議会、同意                          |
| 2021/5/19 | 岐阜版朝 | 19 | 各務剛児    | 卒業生(C53)         | 新会長に各務副会長 県建設業協会                         |
| 2021/5/20 | 夕    | 6  | 麓 和善    | 名誉教授<br>(社会工学専攻) | 名古屋・栄 中日文化センター 今こそ「好き」を深めよう              |
| 2021/5/20 | 朝    | 7  | 名古屋工業大学 | —                | 半導体増産へ イビデン採用増 大学周辺駅に看板など                |
| 2021/5/25 | 犬山版朝 | 12 | 麓 和善    | 名誉教授<br>(社会工学専攻) | 犬山城調査結果 HPで再公開 市、図の作者名など手直し              |
| 2021/5/26 | 朝    | 25 | 結城康夫    | 名誉教授<br>(高分子工学科) | 叙位叙勲(25日) 正四位                            |
| 2021/6/3  | 朝WEB | 7  | 名古屋工業大学 | —                | 日本ガイシ、名工大に学内研究所 温室効果ガスゼロ関連               |
| 2021/6/3  | 朝    | 14 | NITRo   | —                | 11月に国際ロボット競技会 県、6チームの強化支援                |
| 2021/6/5  | 朝    | 14 | 名古屋工業大学 | —                | 【愛知】名古屋市の集団接種会場3カ所追加 7～8月の土・日曜日          |
| 2021/6/8  | WEB  |    | 名古屋工業大学 | —                | 鶴舞駅周辺で自動運転実証実験 県、8月ごろから                  |

## 名古屋工業大学基金のご案内

名古屋工業大学は、産業界、地域社会、そして卒業生の皆さまから支持される魅力的な大学づくりを目指しています。世界へ羽ばたく多くの学生・研究者を支援するため、皆さまからのご寄付・ご支援をお願いいたします。

<https://www.nitech.ac.jp/kikin/>

名工大基金

検索

ご寄付のお申込み、お問い合わせは、  
基金室(Tel:052-735-5004 E-mail:kikin@adm.nitech.ac.jp)に、お願いいたします。

新型コロナウイルスの影響により、変更があります。詳細はHPをご確認ください。



# 名古屋工業大学公開講座

## 2021年度公開講座実施一覧

| No. | 名 称                            |                                           | 対 象 者                                      | 募集<br>人数    | 期 間                        | 実施時間                                       | 料金[円]                    |
|-----|--------------------------------|-------------------------------------------|--------------------------------------------|-------------|----------------------------|--------------------------------------------|--------------------------|
| 0   | 医薬工連携—先端医療を生み出す工学研究            |                                           | 高校生及び一般                                    | 100         | 2021.6.～<br>3週間程度          | 未定                                         | 無料                       |
| No. | 担 当                            | 名 称                                       | 対 象 者                                      | 募集<br>人数    | 期 間                        | 実施時間                                       | 料金[円]                    |
| 1   | 留学生センター                        | 世界の歌と文化                                   | 小学校高学年～高校生                                 | 20          | 2021.7.17                  | 13:30～15:30                                | 無料                       |
| 2   | 極微デバイス次世代<br>材料研究センター          | 半導体ナノテクノロジー：<br>日本を支える最先端技術               | 一般、高校生                                     | 20          | 2021.8.2                   | 15:00～17:00                                | 820円<br>(高校生は<br>無料)     |
| 3   | 技術部                            | 名工大テクノチャレンジ                               | 小学生～高校生                                    | 54<br>(予定)  | 2021.8.4～8.6               | 9:00～16:30                                 | 無料                       |
| 4   | 情報工学科                          | 見る・聴く・話す<br>知覚メディア技術が切り拓くAI研究最前線          | 中学生・高校生及び一般<br>(希望者多数の場合は<br>高校生優先)        | 50          | 2021.8.6                   | 13:00～16:00                                | 1,230円<br>(高校生以下<br>は無料) |
| 5   | 電気・機械工学科                       | 体験！電気・機械工学<br>—基礎から学ぶ身のまわりの機械の不思議—（仮題）    | 高校生                                        | 30          | 2021.8月第1週目<br>(詳細は未定)     | 10:00～16:00                                | 無料                       |
| 6   | 電気・機械工学科                       | 体験！電気・機械工学<br>—基礎から学ぶ身のまわりの電子材料—（仮題）      | 高校生                                        | 30          | 2021.8月第1週目<br>(詳細は未定)     | 13:00～17:00                                | 無料                       |
| 7   | 物理工学科                          | 体験！物理学の世界                                 | 高校生                                        | 28          | 2021.8.2                   | 10:00～16:00                                | 無料                       |
| 8   | 生命・応用化学科                       | ポリマー・光合成色素を使って太陽電池を作ろう！                   | 高校生<br>(中学生でも可)                            | 20～30<br>程度 | 2021.8下旬                   | 13:00～16:00                                | 無料                       |
| 9   | 電気・機械工学科                       | 電気で遊ぼう！<br>電池とモーターの楽しい工作                  | 小学生高学年<br>(4～6年生)<br>(付き添いとして保護者<br>の参加歓迎) | 45          | 2021.8.21                  | 13:00～16:30                                | 無料                       |
| 10  | 先進セラミックス研究<br>センター<br>生命・応用化学科 | 持続可能社会のための機能性材料開発                         | 一般、高校生                                     | 30          | 2021.8.27                  | 10:00～15:30                                | 1,640円<br>(高校生は<br>無料)   |
| 11  | 生命・応用化学科                       | 子供向け実験講座                                  | 小学校3年生～6年生                                 | 40          | 2021夏休み頃と<br>3月の週末<br>(未定) | 夏休み頃<br>13:00～15:00<br>3月週末<br>10:00～12:00 | 無料                       |
| 12  | 社会工学科                          | 工業経営算術                                    | 高校生                                        | 30          | 2021.8月又は<br>9月(予定)        | 9:30～15:00<br>の間の2時間                       | 無料                       |
| 13  | 工学教育総合センター                     | 豊かな生活とは何だろう<br>快適で安全な生活を支える科学技術           | 高校生及び一般                                    | 50          | 2021.10.9、<br>16、23        | 13:00～16:00                                | 無料                       |
| 14  | 工学教育総合センター                     | 災害対応による経済取引構造改革考                          | 一般                                         | 30          | 2021.10月<br>以降             | 14:00～15:30                                | 無料                       |
| 15  | 工学教育総合センター                     | 「しあわせ」とは何か？：<br>心理学による幸福の意味と価値            | 一般                                         | 100<br>(予定) | 2021.10月～<br>11月(予定)       | 14:00～15:30                                | 無料                       |
| 16  | 情報工学科                          | コンピュータサイエンス・アドベンチャー<br>～理論計算機科学はこんなに面白い！～ | 高校生以上                                      | 20～40<br>程度 | 2021.11.20                 | 10:30～15:00                                | 1,230円<br>(高校生は<br>無料)   |
| 17  | 技術部                            | 名工大テクノチャレンジWEB                            | 小学生～高校生                                    | 無制限         | 未定                         | —                                          | 無料                       |

・講師、会場の都合や警報等の発令により、講座の日程等が変更になる場合があります。  
・募集人数に達し次第、受付を終了する場合があります。

各講座の詳細はホームページに掲載しています。

**事前申込みが必要です。申込方法等は裏面をご覧ください。**

■問い合わせ先 **名古屋工業大学学務課学務企画係** (名古屋市昭和区御器所町) TEL (052) 735-5069  
アドレス <https://www.nitech.ac.jp/course/> **名工大公開講座** **検索**

新型コロナウイルスの影響により、変更があります。詳細はHPをご確認ください。

## 2021年度名古屋工業大学 公開講座申込書

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                      |       |     |  |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-----|--|
| 講 座 名                     | No.                                                                                                                                                                                                                                                                  | 名 称   |     |  |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                      |       |     |  |
| フリガナ                      |                                                                                                                                                                                                                                                                      | 性 別   | 年 齢 |  |
| 氏 名                       |                                                                                                                                                                                                                                                                      | 男 ・ 女 | 歳   |  |
| 連絡先住所                     | <input type="checkbox"/> 自宅                                                                                                                                                                                                                                          | 〒     |     |  |
|                           | <input type="checkbox"/> 会社                                                                                                                                                                                                                                          |       |     |  |
| 電 話 番 号                   | ( )                                                                                                                                                                                                                                                                  | —     |     |  |
| 携帯電話番号                    | ( )                                                                                                                                                                                                                                                                  | —     |     |  |
| F A X 番 号                 | ( )                                                                                                                                                                                                                                                                  | —     |     |  |
| Eメール<br>アドレス              | @<br>※パソコンからのメールが受信できるアドレスをご記入ください。                                                                                                                                                                                                                                  |       |     |  |
| 勤務先又は<br>学 校 名            |                                                                                                                                                                                                                                                                      |       |     |  |
| この講座をお<br>知りになった<br>情 報 源 | <input type="checkbox"/> 名工大HP <input type="checkbox"/> その他Web <input type="checkbox"/> パンフレット <input type="checkbox"/> チラシ<br><input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> 勤務先又は学校からの紹介 <input type="checkbox"/> 知人・家族等<br><input type="checkbox"/> その他 ( ) |       |     |  |
|                           | ・「その他Web」の場合、その名称を選択又は記入してください。<br><input type="checkbox"/> 生涯学習Webナビなごや <input type="checkbox"/> あいちの学校連携ネット<br><input type="checkbox"/> その他 ( )                                                                                                                    |       |     |  |
|                           | ・「パンフレット」「チラシ」の場合、その受取場所を選択又は記入してください。<br><input type="checkbox"/> 名工大からの郵送 <input type="checkbox"/> 生涯学習センター <input type="checkbox"/> 図書館 <input type="checkbox"/> 区役所<br><input type="checkbox"/> その他 ( )                                                          |       |     |  |
| 備 考                       |                                                                                                                                                                                                                                                                      |       |     |  |

※講座番号 0,1,4,12,14,15,17については、本申込書での申込みではありません。  
 ※お申込みは各講座の受付期間内をお願いします。受付期間は、HPまたはTEL等でご確認ください。  
 ※受付期間終了後、上記連絡先へ受講のご案内をEメール又はFAXにてご連絡します。  
 ※希望テーマを選択するものについては、備考欄に希望順に番号を記載してください。  
 ※複数の講座に申し込まれる場合は、本紙をコピーの上、講座毎にお申込みください。  
 ※本学が取得した個人情報、名古屋工業大学情報セキュリティポリシー及び名古屋工業大学の保有する個人情報の保護に関する規程に基づき適切に取り扱います。

### 申込方法

- 以下の(1)～(4)の方法があります。
- ウェブサイトから申し込む方法  
(オンライン講座につきましてはこちらのみ申込可能です)  
<https://koukaikouza.ict.nitech.ac.jp/reception/>  
から申し込んでください。
  - 電子メールで申し込む方法  
次の全事項明記の上、メールの件名を「公開講座申込み」として、右記申込先のe-mailアドレスへ送付してください。  
 ①受講講座名  
 ②氏名(ふりがな)      ③性別  
 ④年齢(学生の場合は学年も)      ⑤住所      ⑥電話番号  
 ⑦勤務先又は学校名  
 ⑧この講座を知った情報源  
 ⑨メールアドレス  
 ⑩案内の中で指示のあるものは、その指示に従ってください。
  - 郵送またはFAXで申し込む方法  
公開講座申込書に必要事項を記入して、右記申込先へ送付して下さい。
  - 窓口で直接申し込む方法  
公開講座申込書に必要事項を記入して、右記申込先へ提出して下さい。

### 受講にあたっての留意事項

- 有料の講座については、講習料納入後の払い戻しはできません。
- 受講希望者多数の場合には、期限前でもお申込みの受付を終了させていただく場合がございます。
- 受付期間終了後、受講のご案内をEメールもしくはFAXにて通知します。  
※有料講座の申込みをされた方には、別途講習料の納入方法をお知らせします。
- 受講日には、講義開始時間までに直接会場に集合願います。
- キャンセルは極力ご遠慮ください。やむをえず受講を辞退される場合には、下記問い合わせ先までご連絡願います。
- 自動車による名古屋工業大学構内への入構はご遠慮ください。
- 障害等のある受講希望者で受講上特別な措置及び配慮を必要とする方は、事前にご相談ください。

### 申込先・問い合わせ先

〒466-8555  
 名古屋市長和区御器所町 名古屋工業大学学務課学務企画係  
 e-mail : gakumu-kikaku@adm.nitech.ac.jp  
 TEL : (052) 735-5069 (ダイヤルイン)  
 FAX : (052) 735-5072  
 URL : <https://www.nitech.ac.jp/course/>  
 本パンフレットで未定となっている箇所については、HPにて随時更新いたします。

# 情報 ネットワーク

## 名古屋工業会大阪支部技術士部会(2021.4.17)

2021年4月17日(土)に第13回大阪支部技術士部会を、オンラインで開催しました。

今回の参加者は12名でした。大阪府・兵庫県・京都府など関西地区の技術士に加えて、東京に赴任中の方や名古屋工業会大阪支部長の岡崎格郎さん、総務委員会の堀口大輔さんにも参加して頂き、活発で楽しい部会となりました。

まず、MH10の(株)竹中工務店 内藤陽さんに作業環境を改善する「タワークレーン遠隔操作」等のテーマで話して頂きました。(図1)

### ② プレス発表(タワークレーン遠隔操作)



図1. (株)竹中工務店 内藤陽さん

続いてMH05の日立造船(株) 岡田正史さんからは、環境にやさしいバイオガスの活用についての話がありました。(図2)

### バイオガスの利用体系

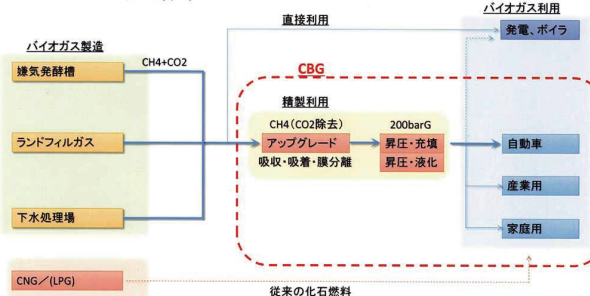


図2. 日立造船(株) 岡田正史さん

D57の(株)カネカ 出口義国さんからは、自己紹介と略歴の後、3つの専門領域：分析、高分子合成、安全工学と技術士活動についての話がありました。(図3)

M51坪田博隆さんからは、大空間200㎡対応のKubotaが製造した除菌・消臭・加湿の空気

### 専門領域2 高分子合成

#### (経験)

新規エポキシ樹脂の合成と物性の研究。  
新規ポリイミド樹脂の用途開発。  
テレケリックポリイソブチレン(PIB)の製造法研究と工業化。  
モダクリル繊維の製造法改良研究。(右写真)  
最近では廃プラ処理技術に関わる研究も実施中。

#### (実績と資格)

世界初のテレケリックPIB商業プラント稼働 1996年。  
特許 30件余り、論文3報、学会発表4回。  
高圧ガス保安管理者(甲種化学)、第一種冷凍機械責任者、公害防止管理者(大気1種、水質1種) 危険物取扱者(甲種)



図3. (株)カネカ 出口義国さん

図4. 坪田博隆さん

清浄機「ピュアウォッシャー」の話がありました。(図4)

M45の掛田健二さんからは、モンゴルの鉱物資源に加えて、相撲力士出身県等の話がありました。(図5)



図5. 掛田健二さん

C44の木越正司さんからは、台湾での列車事故についての話がありました。

話題は多岐に亘り、全員発言で、約2時間の会になりました。

記：松永 純二(M46)

## 第7回名古屋工業会大阪支部交流サロンの開催(Web 講演)

令和3年4月24日(土)に会員相互の親睦と交流を目的に、若手・女性部会主催の「第7回名古屋工業会大阪支部交流サロン(Web 講演)」を開催いたしました。若手現役やシニアも含めた楽しい交流会となりました。

今回も前回と同様に、新型コロナウイルス拡散にともない、3密防止の見地からWeb講演会といたしました。懇親会はございませんでしたが、29名の参加を頂き発表1時間、質疑1時間と活発に盛大に開催いたしました。

講演タイトルは、『建設業界における機械・ロボット化の最新動向』と題して、(株)竹中工務店 内藤陽(MH10)氏に、建設施工における機械・ロボット化とロボット開発分野における他社との技術連携の取組みについて、ご講演を頂きました。Web会議が初めての方には事前に接続テストも実施いたしました。 記：坪田 博隆(M51)

### 1. 表紙

名古屋工業会 大阪支部 交流サロン

## 建設業界における 機械・ロボット化の最新動向

2021年4月24日

(株)竹中工務店 本社 生産本部 内藤 陽  
(1998年 機械工学科卒)

TAKENAKA

### 2. コンクリートフルロボ計画

#### ① コンクリートフルロボ化

床コンクリート打設作業の省力化  
「ラインドラゴン」20190910 プレスリリース



打設機：ブレーサー

牽引機：ドラガー



従来の配管移動作業（複数作業員による人力作業）

「ドラガー」による配管移動作業（リモコン操作）

TAKENAKA

### 3. 天井材揚重口

#### ⑦ 天井材揚重機械



配管取付



ダクト取付

### 4. タワークレーン遠隔操作

#### ⑩ タワークレーン遠隔操作システム

④の周辺カメラ台数・位置の確認  
名古屋機械センター敷地内、タワークレーンJCC-230にて2019年9月に検証実験

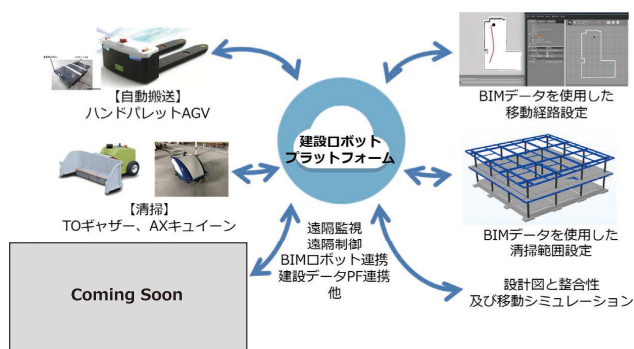


試験結果  
「カメラ台数と取付位置・方向」、「モニター画面に映し出される映像画質」が重要になる。  
次回の実験までに視認性の向上が必要

TAKENAKA

### 5. ロボットプラットフォーム

#### ⑪ BIMと連携したロボットプラットフォーム



TAKENAKA

### 6. まとめ

#### まとめ



日々状況が変化する。  
施工場所に機械を持っていく必要がある。  
使用材料（サイズ・形状）が作業所ごとに異なる  
機械を扱う人が毎回変わる。  
使用環境は不陸、振動、ほこり、雨...

万能でも、大きい・重たい・扱いが難しい・高い 機械は広まらない。

- ① 人の作業を機械に置き換えるのではなく、機械は人の作業をサポート・支援をする  
→ 究極に軽い電動工具、電源ケーブルレス、無線給電、地味だがやれることはたくさんある。
- ② 機械に作業をさせるには、機械の特性を生かせる ジョイント・納まりとする。  
→ 設計+施工を行う ゼネコンだからこそこを取組める。
- ③ 建設業の請負形態、慣習にマッチした、ビジネスモデル構築が必要。  
→ 職人が使う機械をゼネコンが開発している。ゼネコン目線の開発にならないことが大切。

唯一無二のものづくりが、建築の魅力でもある。  
生産性向上を図り、業界の魅力向上につながる 技術開発を続けていく。

TAKENAKA

## 2020 D41オンライン同期会報告

毎年各地にて一泊二日で開催しているD41同期会ですが、コロナ禍により、開催がままならず苦慮しておりました。「我々も喜寿を過ぎ、後期高齢者!!そこに来たコロナで、すっかりペースがかき乱されたという方もいるでしょう。そんな中、世間はオンライン会議、オンライン飲み会ばかりです。人生100年といわれる今、世代間ギャップを乗り越え、我々も、オンラインを使いこなして元気倍増…でいこう!!」とゆうことで、2018年の岐阜でのクラス会(鵜飼で大変盛り上がった)以来ですが。オンライン同期会を開催しました。

### ◆開催概要

開催日時：2020（令和2）年10月16日

16：00～18：00

進 行：堀尾

発起人：阿部、伊藤、片山、木俣、末利、  
竹村、堀尾

15：00～16：00

Zoom 接続テスト(必要な人のみ)

16：00～16：10

開会挨拶・ルール説明、記念撮影 等

16：10～16：40

招待講演：森秀樹名誉教授(今年3月定年退職)  
(質疑10分含む)

「名工大の近況(新型コロナへの対応も)と学生時代からの40年を振り返って思うこと」

16：40～18：00

D41各自の近況報告

(お酒とおつまみは各自用意)。

ハモニカ演奏(黒瀬)

参加者：阿部、伊藤、太田、片山、木俣、黒瀬、  
後藤、篠田、柴原、東海林、杉、末利、  
竹村、田坂、常森、西、西本、堀尾、  
吉留、森秀樹先生



オンライン同期会、卒業以来はじめて参加された方や久しぶりの方、毎年あっている方に会え、和気藹藹の中、懐かしいひと時を過ごすことが出来ました。飲めば飲むほど！酔えば酔うほど！夜の更けるのも忘れて話に夢中になるのも良いですが、このような会も良いですね…これからの人生、あまり長くは望めないとはいえ元気に生きていくためには、コロナのなかでもつながりを失わないこと、そのためにはオンラインの態勢もと、トライしてみました。カメラを買いに行ったり、マイクをつけたり、接続が大変だった人もいましたが、2日に分けて接続テストをして、皆がそろって参加できたことがとても良かったです。

記：堀尾、伊藤(D41)



## 名工会東京支部 第247回ゴルフ大会報告

名工会東京支部第247回ゴルフ大会は6月1日、D35 濟木さんのご紹介で久しぶりに千葉の中山カントリークラブにて開催しました。大会当日は、好天に恵まれ広々としたフェアウェイに向かってのティーショットから始まるゴルフを一日満喫することができました。

平均年齢80歳ですが、今回初参加のA40 篠原克彦さん、C52 入矢桂史郎さんを含めて、参加者19名と多数の皆様が元気に参加されました。

結果は、優勝 E33 藤田正浩さん(Net72、HC13)、準優勝 A40 馬嶋 健さん(Net72、HC18)、第3位 E30 加藤 規さん(Net79、HC40)でした。前回に続き連続優勝の藤田さんは満85歳で、エージシュートの快挙を成し遂げられました。

プレー終了後、クラブハウス内のレストランにて、コロナ対策として座席をアクリル板間仕切りで密を避けながらの会食になりましたが、和やかに各賞の表彰式と懇親会を行いました。

次回は9月14日(火)に「大厚木カントリークラブ」にて開催いたします。次回実行委員からご案内をいたしますので、大勢の皆様のご参加をお願いいたします。

なお、入会をご希望の方はC44 川島泰(k\_tai@amethyst.broba.cc)までご連絡ください。

記：実行委員 藤田 正浩(E33)  
石川 正(B48)



後列左から：D39 竹林、E48 寒川、M42 河野、A40 馬嶋、  
A40 三好、M39 津田、C52 入矢、M18 小関、  
C44 川島、A40 篠原、E30 加藤規、B45 林  
前列左から：M36 野澤、D36 加藤（精）、D35 濟木、  
B48 石川、C34 田北、E33 藤田

## 第126回名工大ごきそ会報告

第126回名工大ごきそ会は、令和3年6月1日(火)豊田市松名町に位置するパインズゴルフクラブで9名の参加を得て開催されました。愛知県もまだ新型コロナウイルスの緊急事態宣言下ですが、ゴルフ場の感染対策に従い予定通り開催しました。しかし、予定の合わない人が多く、残念ながら少人数でのコンペになりました。本ゴルフコースは、四季桜と和紙で有名な小原にあります。また、近くには有名な俳人杉田久女の句碑が夫の生家跡に立っており、観光で訪れる人も多い。

当日は天候に恵まれ、若葉を揺る風を感じながら、スリーサムの3チームでのゆったりとしたコンペになりました。当コースのグリーンは早く、フェアウェイもアップダウン、バンカーが多く挑戦的です。

この中で、優勝は長老の寺西鋼三さんでグロス94、ネット71の堂堂たる成績でした。準優勝は本クラブ会員の泉地正章さんでグロス91、ネット72の成績でした。第3位は山田和男でグロス102、ネット77でした。BBは梶原敏彦さんでした。いつもはベストグロス候補の梶原さんですが、今回は不調の様でした。特別賞として、ベストグロス賞は会員の泉地さんが獲得しました。ニアピン賞は泉地さん、伊佐治武さん、梶原さん、加藤倫朗さん、の4名でした。バーディー賞は泉地さん、伊佐治さんが獲得されました。

プレー後の懇親会では、赤井様集計の前年度の会計報告が行われ、了承されました。

次回は、9月24日(金)加藤様のご紹介で豊田市に位置する藤岡CCでの開催を予定しております。

名工大ごきそ会では、新会員を募集しております。愛知県内の名門ゴルフクラブで年4回開催します。興味のある方は幹事の山田宛E-mailでご連絡ください。

(E-mail : kazuoy50@hm10.aitai.ne.jp)

記：山田和男(E47)



# ネットで囲碁を楽しむ会（ネット碁楽会）への誘い

末利 鍔意（D41）

名古屋工業会大阪支部では伝統的な囲碁同好会(楽碁会)があり、毎月第3金曜日の午後、中央電気倶楽部で、囲碁を楽しんでいました。ところがコロナウイルス感染が猛威を振るい、密接なにらみ合いとなる囲碁対局もウイルス感染の恐れがありますので、一時、中断しておりました。

ところがインターネットを利用して遠隔地の方々と対局するプログラムが見つかりました。「日本ネット囲碁対局」です。なんとこのプログラムは無料です。早速、楽碁会のメンバーとネット囲碁対局をやってみました。また、中部地方在住の同窓の方とも対局しました。ネットを利用しますので碁会所まで出かける必要もなく、入場料を払う必要もなく、自宅でも旅先でもパソコンのある場所なら何処でも対局できます。入会料、年会費は無料です。

ご興味のある方は楽碁会担当までご連絡ください。お待ちしております。初心者歓迎です。

簡単に手順を説明します。

- ①楽碁会担当者に「興味あり」と電話かメールで連絡する。会費は無料です。
- ②担当者が「日本ネット囲碁対局」プログラムの使い方を説明します。
- ③最初にインターネットの「日本ネット囲碁対局」(URL: <https://www.nihon-netigo.jp/>)を開く。
- ④ID番号登録(氏名、メールアドレス、パスワードなどを入力)するとID番号が与えられる。
- ⑤担当者から送られた会員名簿から対局相手を選び、電話かメールで挨拶して対局日時を決める。
- ⑥決めた日時に日本ネット囲碁対局を開き、「呼びかけの碁」をクリックし、本人と対局者の氏名を入力して待機する。
- ⑦同じID番号、同じ対局者氏名が揃うと碁盤が現れ、対局が始まる。
- ⑧終局になると成績を表示してくれる。
- ⑨対局結果を担当事務局に報告すると昇級段位が決められる。(最初は自己申告)

連絡先：担当者

D41：末利鍔意 携帯：090-5363-3528 メール：suetoshi@nifty.com

C41：石塚幹剛 携帯：090-9046-6208 メール：215ishizuka@mediacat.ne.jp

## 広報委員会について

新型コロナウイルス感染拡大について、収束の見込みがたちません。広報委員会につきましては、開催を見送ることといたします。委員の皆様におかれましては、ご意見、ご希望を事務局までお寄せください。

また、一般の会員におかれましても、「ごきそ」その他の広報について、何かあれば、事務局までご連絡ください。

60名のデンソー等企業出身者が御社の課題を解決します！

## 技術支援

メカから電気・電子、半導体まで  
開発設計、品質、生産技術、生産まで

## 研修・講演

技術系全25講座—材料、加工、設計、電気・電子、  
組込コンピュータ各種要素技術…  
品質系全30講座—DRBFM、なぜなぜ分析など  
各種未然防止手法  
マネジメント系全10講座—経営品質、もしどらシナリオ、  
プロジェクト管理…

『開発設計の教科書』(日経BP 2019出版)

**WORLDTECH** 株式会社 **ワールドテック**

代表取締役 寺倉修(F50)

〒460-0008 名古屋市中区栄5丁目28番12号 名古屋若宮ビル6階  
TEL: 052-211-7861 E-mail: solutions@worldtech.co.jp

## 企画から製本まで承ります。

企画・デザインから製本まで  
トータルサポートでお値打ち!!

### デザイン

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・カタログ・  
パンフレット・ポスター 定期刊行物  
etc.  
タイプ・電子組版時代から築き上げら  
れたノウハウはDTPにおいて、特に  
不得意とされる版組みの書籍・表組み  
の異物も得意分野です。

### 印刷

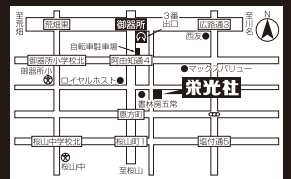
カラー印刷・2色刷り・1色刷り・特色  
刷り、品質・部数・ご予算に応じて提供  
いたします。  
Macintoshのみならず、ワード・太  
郎等の通常オフセット印刷に適さな  
いWindowsデータの出力ノウハウも  
ありますのでご相談ください。

### 製本

自炊・体験記・詩歌・俳句・小説・エッセイ・電話帳・絵本等、自分の本を作りた  
いとお考えの方。  
各種マニュアル・広報・配布文書・名簿・  
クラブ・サークル誌・宣伝物等、製本で  
お困りの学生・法人の方、少ロットよ  
うお手伝いします。

総合印刷の  
有限会社 **栄光社**

〒466-0035 名古屋市中区栄5丁目4番地 2F  
TEL: (052) 848-6148  
FAX: (052) 848-6518  
URL: <http://www2.ocn.ne.jp/eik/>  
E-mail: eikou@theia.ocn.ne.jp



(株)ブライダルは  
名古屋工業大学会員の皆様の  
「結婚」を応援します。

43年の実績

登録料 33,000円(税込)  
**100%OFF**



株式会社 **ブライダル** お問い合わせ (月曜定休) ☎0120-415-412  
<http://www.bridal-vip.co.jp>

名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄 3-7-13 コスモ栄ビル 9F  
東京本社 〒163-0528 東京都新宿区西新宿 1-26-2 新宿野村ビル 28F  
豊橋支社 〒440-0075 愛知県豊橋市花田町西宿無番地 豊橋駅ビルカルミア 4F

### 広報委員会

委員長 森川 民雄 (W45)

学内

学外

|                       |             |
|-----------------------|-------------|
| 吉田奈央子                 | 祖父江貴宏 (SC④) |
| 佐藤 篤司 (A⑩)            | 成田 憲人 (SU⑩) |
| 田川 正人 (M56)           |             |
| 酒向 慎司 (I⑪)            | 廣瀬 光利 (E50) |
| 杉本 英樹 (ZW⑥)           | 吉木 満 (W56)  |
| 安井 孝志 (D62)           | 高取 奨 (D⑥)   |
| 本多 沢雄 (ZY⑥)           | 野々山尚志 (Y63) |
| 小坂井孝生 (K49)           | 大矢 泰正 (K52) |
| 米谷 昭彦 (F60)           | 守田 賢一 (F47) |
| 川村 大伸 (SS⑩)           | 入倉 則夫 (B47) |
| 宿輪 宏典 (名古屋工業大学 企画広報課) |             |

## 一般社団法人名古屋工業会会誌 「ごきそ」に広告を掲載しませんか

「ごきそ」は隔月発行し、会員・広告  
主・関係官庁・各学会・大学・図書館等  
に頒布されています。

詳細は名古屋工業会のホームページ

<http://www.nagoya-kogyokai.jp/>

でご確認ください。

※広告を募集中です。お問い合わせは名古屋工業会 E-mail: gokiso@lime.ocn.ne.jp までお願いします。